六本木三丁目児童遊園周辺地区 整備検討会ニュース



令和5年3月発行 港区

早春の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より港区のまちづくりへご理解・ご協力を賜り感謝申し上げます。

港区では「六本木三丁目児童遊園周辺地区」の治安の改善を図るとともに、安全・安心な環境整備と新たなにぎわいの創出を目指し、検討を行っています。

そこで、去る1月24日に地元の皆様にご意見を伺う「六本木三丁目児童遊園周辺地区整備検討会 (以下、検討会)」の第5回を開催しました。

本紙では、検討会のご報告と当日いただいた主なご意見をご紹介いたします。

今後も検討会ニュースにて、整備に向けた検討状況をご報告して参りますので、ご理解・ご協力の 程よろしくお願い申し上げます。

1 第5回検討会開催のご報告

第5回検討会は、「維持管理と施設整備について(その5)」 というテーマを基に、主に児童遊園~外苑東通りへ続くメイン ストリートのあり方についてご議論いただきました。また、再 整備後のイメージパース(下図参照)をご提示しました。

当日はたくさんの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。裏面にて、当日いただいた主なご意見をご紹介いたします。

今年度の検討会は今回が最後となりますが、次年度以降も引き続き地元の皆様と議論を重ねていきたいと考えておりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

開催概要

■日時:令和5年1月24日(火)

18:30~20:25

■場所:麻布区民協働スペース

■出席者:8名(オブザーバー2名)



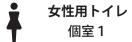
再整備後のイメージ



公衆トイレの機能構成(スペック)

男性用トイレ 小便器 1

- ・トイレ内に入れる人数を少なくするために、最小限の機能(小便器1基)とする。
- ・大便器を利用したい人はユニバーサルデザインのトイレを利用してもらう。



- ・男女共用を避けるために、女性用トイレを設ける。
- 女性が必要とする機能(荷物置場等)を設ける。

人、ユニバーサルデザインのトイレ

┆┆┆ 個室 1

多様性を認める社会となっていること等を踏まえて設置する。

2 当日の主なご意見

1. 停車用スペースの位置・大きさについて



- どの程度停車用スペースが必要かは、なかなか判断が難しいが、当該道路における搬出入作業の頻度・時間等 を調査することで、自然に答えが導かれるのではないか。
- ・停車用スペースにポールを立てて、**荷捌き車両以外は停車できないようにする**ことはできないのか。停車用スペースの利用時間制限が難しいのであれば、**車道を狭めて、車が停めづらいようにする**という考え方もあると思う。
- 外苑東通りに出ようとする車はメインストリートをUターンしてきた車しかないため、車道幅員はもっと狭めても良いのではないか。
- 他の道路では荷捌き等であまり停車できないにも関わらず、当該道路だけ大きな停車用スペースを設けるのか。 停車用スペースを設置するなと言っているわけではないが、必要以上にはいらないと思う。
- ・現在の当該道路には、そんなに停車できるスペースはないため、停車用スペースは必ず必要であるが、**道路の 両側に小型トラック1台分程度の大きさの停車用スペース**としても、そこまで支障は無いのではないか。
- 利用しやすさを考えると、**道路の両側に小型トラック2台分の停車用スペース**を設けるのがよいと思うが、あの 一角にそこまで停車用スペースが必要かとも思う。
- 大切なのは、道路の両側に小型トラック1台分ずつの停車用スペースでも良いが、これまで当該道路を利用してきた人に対する配慮が必要であるということである。
- 道路の西側については、延長13m程度の停車用スペースが確保できていれば、現状で荷捌きスペースとして使われている延長と同じ位になる。
 - ⇒最終的な停車用スペースの位置・大きさについては、交通管理者と調整を行い、決定していきます。

2. 歩車道間の段差について

・歩車道を一体で活用する際に障害となることから、段差は無くして完全にフラットにすることが望ましいが、 どうしても歩車道を完全にフラットにすることができないのであれば、極力段差を小さくしてほしい。

3. スリット側溝・街路樹について

- ・スリット側溝は見た目にもお洒落で良いが、街路樹の落ち葉が詰まると流れにくくなり、清掃もしづらいため、街路 樹は植えない方が良い。
- 近年、緑が大切にされる風潮だが、機能的な面や景観上の観点から当該道路から街路樹は無くして、どこかでまとめて確保すれば良い。

4. ボラードについて

イベント時には収納できるようにしてほしい。

5. 舗装について

- ・車道は、インターロッキングブロック舗装の方が見た目が良いと思うが、半たわみ性舗装にするのであれば、絶対に失敗しないでほしい。
- ・車道と歩道は同じようなデザインとした方が、一体感が出て広く感じられる。
- ・頻繁に補修が必要になるようなブロックは使わないでほしい。

6. 街路灯について

- 防犯性の観点から、明るさを確保してほしい。また、街路灯の光はできるだけ下向きに照らすものがよい。
- 街路灯の**光源の色は全て統一**した方がよく、橙色だと少し怖いイメージになることと、舗装を石畳風にするということであれば**白色が良い**。